

（7）現地調査

ア．調査概要

2023年5月5日14時32分に発生した能登半島沖の地震（M6.5）により、金沢地方気象台は、「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、震度5強以上を観測した震度観測点の観測環境が地震により異常を生じていないか、設置状況の点検及び震度観測点周辺（周囲約200m）での被害状況を把握するため、現地調査を実施した。なお、石川県能登地方では、5日21時58分にもM5.9の地震が発生し最大震度5強を観測した。

イ．調査日及び実施官署

2022年5月6日（土）金沢地方気象台

ウ．震度観測点および観測環境点検結果

（1）震度観測点および観測された震度

- ・珠洲市正院町※（震度6強：14時32分、震度5強：21時58分）
- ・珠洲市大谷町※（震度5強：14時32分、震度5強：21時58分）
- ・珠洲市三崎町（震度5強：14時32分）
- ・能登町松波※（震度5強：14時32分）

（2）点検結果：

すべての観測点において、震度計台や周囲の地盤等に震度観測に影響を与えるような異常は認められなかった。



図 現地調査の実施地域

※印は地方公共団体および国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す

エ．地震動による被害状況調査

震度5強以上を観測した震度観測点の周囲約200mの範囲内において、地震動による建物被害等の確認、および被害状況の聞き取り調査を実施した。

（1）調査地域：珠洲市正院町【震度6強】

震度観測点の周囲約200mでは、家屋の傾き（写真1）窓ガラスの破損（写真2）、墓石の落下、壁の一部崩壊、ブロック塀の落下などが見られた。



写真1 木造家屋の傾き



写真2 窓ガラスの破損

（2）調査地域：珠洲市大谷町【震度5強】

震度観測点の周囲約200mの範囲では、外観からの被害は確認されなかった。なお、聞き取り調査によると、電子レンジの落下や棚が倒れたことが確認された。

（3）調査地域：珠洲市三崎町【震度5強】

震度観測点の周囲約200mの範囲では、外観からの被害は確認されなかった。なお、聞き取り調査によると、すわりの悪い置物がわずかに動いた、目覚まし時計が落ちた、物につかまらなさと歩くことが難しいなど行動に支障を感じたとのことが報告された。

（4）調査地域：能登町松波【震度5強】

震度観測点の周囲約200mの範囲では、外観からの被害は確認されなかった。なお、聞き取り調査によると、トイレの扉の傾いた、壁の繋ぎ目がずれた、棚から本が落下した、すわりの悪い置物が倒れたり、ズリ落ちたりしたなどが報告された。